あきは区で派だより

花と緑に囲まれた 笑顔咲きそろう にぎわいのあるまち 秋葉区

編集·発行 新潟市秋葉区役所(制作:地域総務課)

〒956-8601 新潟市秋葉区程島2009番地 電 話 0250-23-1000 (代表)

令和2年(2020年)

FAX 0250 - 22 - 0228

ホームページ http://www.city.niigata.lg.jp/akiha/ Eメール chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp

5日第306号

秋葉区 人口:76,856人(-41) 男:36,906人(-33) 女:39,950人(-8) 世帯数:30,144世帯(+13) 令和元年11月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による)







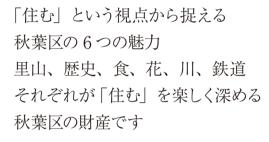
アキハスムプロジェクトが

AKIHA ||설| **NEW YEAR**









アナタのまわりには どんな魅力がありますか







SNSフォトコンテスト開催中!

自慢したい秋葉区の魅力を撮影し、Instagram・ Facebook・Twitterのいずれかに「#アキハスム」と 6つの魅力のうち該当するものをハッシュタグにつ けて投稿してください(応募締切は2月2日)。

入賞作品は、大型バナーとなってJR新津駅東西自 由通路に掲示されるほか「あきは区役所だより」の表 紙に掲載、素敵なプレゼントもあります!

移住モデル地区(HAPPYターンモデル)

新潟市では、地域が主体となって移住促進に取り 組む地区を「移住モデル地区」として指定しており、 現在指定されている4地区のうち2地区が秋葉区の 「小須戸地区」「金津里山地区」です。

秋葉区では、移住促進に向けた取り組みを支援す るとともに、地域の魅力発信を行っています。

秋葉区の魅力発信

秋葉区の魅力や「移住モデル地区」だけでなく、 「Akihaもち麦プロジェクト」「秋葉さとやま手帖」や、 秋葉区自治協議会の情報なども発信しています。

今後もさまざまな取り組みや秋葉区の「住んでよ かった」を発信していきます。

問い合わせ 地域総務課 企画担当

(25-5672)



りお祈り申し上げます。 りと愛着が持てる、活気ある秋葉区づ くりを職員挙げて進めてまいります。 いに広がる一年となりますよう、 り組みを通じて、ここに住むことに誇 はじめ、まちの個性を生かし伸ばす取 今後も、アキハスムプロジェクト、を 皆さまの健康な笑顔が、まちいっぱ

着しつつあるものと思います。 続いています。緑豊かな里山での子育 による転入が転出を上回る「社会増」が が高く住みよいところという評価が定 てなど独特の魅力を備え、生活利便性

論調査では、「今後もっと力を入れて っていることも、重要なご意見です。 ビア国営石油会社との連携協定、ラグ の活性化」が五年連続で区の一位とな ほしいもの」という質問に、「まちなか しています。また令和元年度の市政世 れる元気なニュースが続きました。 選手の大活躍など、秋葉区らしさあふ ビー日本代表の覚路津出身・稲垣啓太 二十周年、石油の世界館とサウジアラ んえつ物語」号の運転再開と定期運行 口減が進み始め、市・区の人口も減少 このような中、秋葉区では移住など 一方、国全体で少子高齢化による人

び申し上げます。 の秋葉区で、区民の皆さまには健やか な令和二年の春をお迎えのこととお慶 令和の幕を開けた昨年は、「SLば 四季の丘陵の心安らぐ風景を望むこ

